

打線つながり函西快勝

函工は集中打で逆転

春の高校野球予選

函館支部

第57回春季北海道高校野球大会(道高野連、北海道新聞社主催) 函館支部予選第4日は15日、函館オーシヤンスタジアム(函館市千代台町)で2回戦計2試合を行った。函西は八雲に8-1で七回コールド勝ちし、函工は6-4で函中部を下した。(池野上遥)

佐々木公誠選手が右前2点適時打を打つなど、7点に差を広げた。八雲は初回2死二、三塁に5番北村勇人選手の中前適時打で先制したが、二回以降は打線が沈黙した。

▼エースで4番、大車輪の活躍 函西の先発高田祐太投手(3年) 写真1は1失点の好投。打撃では3打点とエースで4番の活躍をした。

初回のマウンドでは、2死から3連打を浴びて先制を許すも、仲間の好返球で後続の走者を本塁でさし、追加点を免れた。「これで気持ちが悪くない」と振り返った。

函西は1点を追う三回、1死一、二塁から3番大森顕真選手が右前適時打を放つなど一挙3得点。四回にも2死から満塁とし、2番

「後は自分がしっかり抑えよう」と気持ちを切り替



【八雲-函西】四回2死満塁、函西の2番佐々木公誠選手が右前打を放ち、2点を奪う(西村昌晃撮影)

◇函館支部(函館オーシヤンスタジアム)

大柏	4-1
稜内	14-0
函知	16日10:00
南茅部	7-4
函函	19日10:00
函函	4-1
函市	1-0
函市	16日12:30
函市	8-1
函市	20日12:00
函市	6-4
函市	4-3
函市	17日10:00
函市	10-4
函市	19日12:30
函市	5-4
函市	17日12:30
函市	8-5



番中村光選手の左前適時打で2点差まで追ったが、あと一歩及ばなかった。

え、二回以降は3塁を踏ませなかった。投球のリズムは打撃にも生き、四回は満塁の好機で2球目を振り抜き、中前2点適時打を放った。「完璧だった」と自賛した。

次の試合に向けて「無失点で抑えきたい」と力強く話した。

函中部 0001001002000 64
 函工 00010600000X 64
 (中)成沢、山田、笹谷
 (工)関東、岩沢
 ▼二塁打 井上(工)

函工は2点差の五回、4安打6得点と一気に逆転した。5番井上康太選手が1死満塁から左前一塁打で同点。7番石沢和哉選手の右前2点適時打など打線が続いた。函中部は4点を追う七回、1死二、三塁から3